



マスコットキャラクター
ゆげっ子の木

【校訓】 健康 協力 創造

【学校教育目標】 「心豊かに社会を生き抜く力をもつこどもの育成」

～みんなの命を大切に みんなの幸せを大切に みんなの学び合いを大切に～

給食記念週間の取組について



各学年からのメッセージ大作戦



給食委員会による〇×クイズ

1月20日(月)から1月24日(金)の期間は、給食記念週間でした。写真のように、給食委員会が中心となって様々な取組が行われました。私からは、こども

たちに放送を用いて「いただきます」と「ご馳走様でした」の2つの言葉の意味について話をしました。こどもたちには、食材への感謝、給食提供に携わるすべての方々への感謝の気持ちをもって、これからも給食を食べてほしいです。



給食調理の動画視聴
給食委員会作成

親子道徳の感想、ありがとうございました

12月に行われました親子道徳の際に、たくさんの保護者の皆様から感想をいただき、ありがとうございました。たくさんの感想の中から、各学年1つずつご紹介させていただきます。

<1年生>

改めて自宅でしてくれているお手伝いを振り返ってみました。こどもに「あれもこれもしてくれて助かっているよ」と伝えると嬉しそうにしていました。お手伝いをしてくれることももちろん嬉しいですが、自宅で何か役に立ちたいと思ってくれていることが一番嬉しかったです。そこにいてくれるだけで幸せなんですけどね。当之无愧に感謝したいです。

<2年生>

誰にでも出来る事、出来ない事、得意な事、苦手な事があるのが当たり前だから、出来なくて困っているお友だちの気持ちになって行動して欲しいと思います。自分がされて嬉しい事、自分が言われたら嬉しい声掛けをお友だちにもできるようにして欲しいです。そして、嬉しい事をしてもらった時、優しい声掛けをしてもらった時は感謝の気持ちを伝える事も忘れないで欲しいと思います。

<3年生>

他の国の文化について今まで触れたことがなかったので、新しい知識と日本の当たり前が他の国では違うという発見があった授業でした。その上で外国の人との関わり方を学び、今後そのような場面があった時に相手の立場に寄り添った行動ができると良いなと思いました。

<4年生>

発表する人の発言に対して「いいと思います」と反応したり、拍手したり、クラスの雰囲気がとても良かったです。一人ひとりの受け取り方、感じる事は違っても、担任の先生が「そうだね」と受け入れてくれ、伸び伸びと発言するこどもたちの姿が印象的でした。

<5年生>

授業を見て私も考えさせられました。家族とは当たり前のように「家族」というけれど自分が産まれてきた事も奇跡で、命が受け継がれていくし、その中で家族がとてもかけがえのないものだと思います。こどものノートを読んで、「楽な気持ちになれる」「今日あった事をすぐに話したい」と、こどもにとって居心地が良い場所になっているのが「家族の場」なんだと改めて知れて、とても嬉しかったです。

<6年生>

戦争を経験した日本だからこそ、命の大切さ、当たり前日々を送っている幸せを改めて考えさせられました。世界各国で戦争が起きている現代、他人事ではなく、新たな戦争を生み出さない為にも、周囲の国々との協調性が大切だと感じます。その為にも、まず自分の身の回りの人たちと、相手を思いやる気持ちを大切にして生活をしてほしいと思います。

授業の内容から考えたこと、こどもたちの授業中の様子などを書いてくださり、ありがとうございました。道徳でのこどもたちの学びを保護者の皆様と一緒に考えていくことが大切です。今回の親子道徳以外でも、道徳での学びをお子様に聞いていただき、これからも、ご家庭で話題にしていただければと思います。

お願い

先日行われた学校評議員会で、評議員の方から、ヘルメットを着用して自転車に乗っているこどもが多くていいですねというお言葉をいただきました。これからも、スピードを出しすぎないように交通安全に気を付けて自転車に乗るよう、お子様に声掛けをお願いいたします。



学校だよりは
ホームページにも
掲載しています。